









ジョン・ホルドレン米大統領補佐官（科学技術担当）

「日本はすでに相当量のプルトニウム備蓄があり、これ以上増えないことが望ましい。」

「分離済みプルトニウムは核兵器に使うことができ、我々の基本的考え方は世界における再処理は多いよりは少ない方がよいというものだ。」

2015年10月12日『朝日新聞』

ジョセフ・ナイ氏等超党派 14名の学者・研究者が署名

「日本は六ヶ所の大型再処理工場の運転をまさに始めようとしています。米国のMOXプログラムを中止し、それにより、プルトニウムには経済的価値がないと明確に示すことは、運転開始の決定を延期するように日本を説得する上で、米国をずっと有利な立場に置くことになります。」

2015年9月8日 モニツ米エネルギー省長官への公開書簡